



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月31日

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン 上場取引所 東  
 コード番号 9832 URL http://www.autobacs.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 湧田 節夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 平賀 則孝 TEL 03-6219-8787  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	48,467	△7.5	△185	—	402	△83.5	156	△87.6
26年3月期第1四半期	52,405	△9.7	1,899	△9.2	2,434	△1.5	1,262	△4.9

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 762百万円 (△48.4%) 26年3月期第1四半期 1,478百万円 (57.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.76	—
26年3月期第1四半期	13.68	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	187,817	138,239	73.5	1,577.60
26年3月期	201,481	144,363	71.5	1,608.36

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 138,024百万円 26年3月期 143,978百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	27.00	—	37.00	64.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 27円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	98,100	△5.4	1,400	△68.6	2,400	△57.1	1,300	△56.5	14.86
通期	221,800	△4.3	11,000	△21.1	13,000	△20.8	7,700	△21.3	88.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成26年7月31日）に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	89,950,105株	26年3月期	92,950,105株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,459,603株	26年3月期	3,431,070株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	88,813,424株	26年3月期1Q	92,294,830株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	9
販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 事業環境

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済につきましては、政府による経済・金融政策を背景に景気は緩やかな回復基調にあるものの、消費税率の引き上げ後は駆け込み需要の反動なども見られ、不透明な状況となりました。国内の自動車関連消費につきましても、消費税増税後の新車・中古車需要の落ち込みにより、全般的に厳しい状況となりました。

#### ② 国内店舗における営業状況

当第1四半期連結累計期間における日本国内のオートバックスチェーン（フランチャイズチェーン加盟法人店舗を含む）の全業態の売上高は、前年同期比で既存店12.6%の減少、全店11.1%の減少となりました。

「カー用品販売」におきましては、消費税増税前にスタッドレスタイヤからノーマルタイヤへの履き替え需要が早まった反動や、4月以降の国内の自動車販売台数の減少に伴いカーナビゲーションの需要が低迷したことなどにより、全般的に売上が減少いたしました。

「車検・整備」は、消費税増税に伴い車検を3月に前倒しで実施した車両が増加したことや、リーマンショックから5年後であることから2回目の車検対象である自動車が少ないことなども影響し、車検実施台数は前年同期比8.7%減少の約12万1千台となりました。

「車販売・買取」は、取り扱い店舗の増加に伴い買取査定台数および成約台数が伸びました。しかしながら、消費税増税の影響により、オートオークションなど中古車販売業者向け販売および個人向けの新車・中古車販売ともに前年実績を下回りました。これらの結果、総販売台数は前年同期比6.4%減少の約4,200台となりました。なお、6月末のカーズ加盟店舗は前年度末の359店舗から383店舗に増加いたしました。

国内における出退店は、新規出店が2店舗であり、平成26年3月末の571店舗から2店舗増加の573店舗となりました。

#### ③ 連結業績

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比7.5%減少の484億67百万円、売上総利益は前年同期比13.0%減少の148億26百万円、販売費及び一般管理費は前年同期比0.9%減少の150億11百万円、店舗における売上の想定以上の減少に伴い、販促施策に経費を振り分けるなどコントロールに努めたものの、前年同期の営業利益から20億84百万円減少の1億85百万円の営業損失となりました。経常利益は前年同期比83.5%減少の4億2百万円となりました。また、株式会社オートバックス神奈川の株式売却に伴う関係会社株式売却益を特別利益に4億1百万円計上いたしました。この結果、四半期純利益は前年同期比87.6%減少の1億56百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下の通りであります。

#### <当社>

売上高は、前年同期比6.2%減少の393億12百万円となりました。フランチャイズチェーン加盟法人に対する卸売部門において、自動車販売、燃料などの売上が増加したものの、タイヤ・ホイールやカーエレクトロニクス、オイル・バッテリーなどの売上が減少し、前年同期比6.3%減少いたしました。小売部門では、カースポーツやカーエレクトロニクス、タイヤ・ホイールなどの売上が減少し、前年同期比10.3%の減少となりました。売上総利益は、売上減少に伴い前年同期比13.6%減少の75億87百万円となりました。販売費及び一般管理費は、前事業年度業績に対する業績連動報酬などの費用が増加したことなどにより、前年同期比3.6%増加の62億13百万円となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比50.6%減少の13億73百万円となりました。

#### <国内店舗子会社>

売上高は、前年同期比17.6%減少の147億円、営業損失は前年同期に比べ8億5百万円拡大し、14億56百万円となりました。売上高は、フランチャイズチェーン加盟法人への店舗譲渡に伴う売上減少に加え、消費税増税による駆け込み需要の反動が大きく影響したことにより減少いたしました。売上総利益は、タイヤ・ホイール、カーエレクトロニクス、サービスなどの売上減少に伴い減少いたしました。販売費及び一般管理費は、店舗子会社のフランチャイズチェーン加盟法人への譲渡に伴う減少があったものの、消費税増税後の売上低迷に対して販促施策を強化したこともあり、売上高に対する比率は上昇いたしました。

<海外子会社>

売上高は、前年同期比0.3%増加の25億45百万円となりました。営業損失は前年同期に比べ1億37百万円拡大し、1億45百万円となりました。現地通貨ベースによる各国の状況は、フランスは好天が続いた影響によりバッテリーや洗車用品などが好調だった一方で、整備などピットサービスが低調で、売上高および売上総利益が減少いたしました。加えて人件費が増加したことにより、営業損失が拡大いたしました。中国では、天候不順が続いたこともあり、洗車やボディコーティングなどを中心に売上不振だったものの、平成25年10月末に不振店舗を退店したことなどにより、営業損失は改善いたしました。タイは、昨年から続く政変の影響により売上高が減少し、これに伴い営業損失が拡大いたしました。シンガポールは、ネット通販との競合もあり、タイヤの売上が低調だったものの、ホイールなどが好調に推移し、ほぼ前年同期並みの営業利益となりました。

<事業子会社>

売上高は、前年同期比3.0%増加の39億25百万円となりました。営業利益は前年同期比55.3%減少の39百万円となりました。主にパルスター株式会社におけるオイルなどの卸売が好調だったものの、粗利率の低下や経費の増加などにより営業利益が前年同期比で減少いたしました。

<機能子会社>

売上高は、前年同期比6.7%減少の7億75百万円、営業利益は前年同期比4.6%減少の1億21百万円となりました。

<営業利益における連結調整の内容>

セグメントの営業利益の合算額から連結営業利益への調整額は、前年同期と比べ3億21百万円減少の1億17百万円でありました。前年同期からの調整額の変化の主な項目といたしましては、店舗子会社のフランチャイズチェーン加盟法人への譲渡に伴い、当社が国内店舗子会社に販売した期末在庫に含まれる未実現利益が減少したこととあります。

④ 「2014 中期経営計画」の進捗状況

中期経営計画の初年度としまして、オートボックス事業において、車の販売からメンテナンス、さらに車に乗る楽しさを提供する「クルマのワンストップ・サービス」を実現する店舗モデルの検討を進めております。また、PB（プライベートブランド）商品につきましては、「あんしん、いちばん。」をコンセプトとした「AQ.」（オートボックス クオリティ.）ブランドに統一し、販売を開始するための準備を進めるなど（平成26年7月より順次刷新）、お客様への「利便性」と「安心」のご提供と、より収益性の高い事業への変革に取り組んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6.8%、136億63百万円減少し、1,878億17百万円となりました。これは、主に未収入金が減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ13.2%、75億40百万円減少し、495億78百万円となりました。これは、主に未払金、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4.2%、61億23百万円減少し、1,382億39百万円となりました。これは、主に利益剰余金の配当、自己株式の取得による減少があったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日に公表いたしました業績予想を変更いたしました。業績予想に関する事項につきましては、本日平成26年7月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,675	43,923
受取手形及び売掛金	22,467	21,083
有価証券	801	800
商品	16,383	16,866
その他	41,565	29,933
貸倒引当金	△183	△183
流動資産合計	126,709	112,424
固定資産		
有形固定資産		
土地	22,849	22,944
その他（純額）	18,152	18,273
有形固定資産合計	41,002	41,218
無形固定資産		
のれん	880	834
その他	4,712	4,728
無形固定資産合計	5,592	5,563
投資その他の資産		
差入保証金	17,709	17,676
その他	10,552	11,019
貸倒引当金	△84	△85
投資その他の資産合計	28,177	28,611
固定資産合計	74,771	75,393
資産合計	201,481	187,817
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,600	14,193
短期借入金	4,394	4,607
未払法人税等	1,818	347
事業再構築引当金	194	193
その他の引当金	477	424
その他	19,547	16,283
流動負債合計	44,033	36,049
固定負債		
社債	15	—
長期借入金	2,312	2,092
引当金	152	141
退職給付に係る負債	189	192
資産除去債務	2,005	1,961
その他	8,409	9,141
固定負債合計	13,084	13,528
負債合計	57,118	49,578

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,278	34,278
利益剰余金	78,679	71,002
自己株式	△5,165	△4,067
株主資本合計	141,790	135,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588	2,314
為替換算調整勘定	599	499
その他の包括利益累計額合計	2,188	2,813
少数株主持分	384	214
純資産合計	144,363	138,239
負債純資産合計	201,481	187,817

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	52,405	48,467
売上原価	35,365	33,640
売上総利益	17,040	14,826
販売費及び一般管理費	15,141	15,011
営業利益又は営業損失(△)	1,899	△185
営業外収益		
受取利息	23	20
受取配当金	31	35
情報機器賃貸料	318	341
その他	719	731
営業外収益合計	1,093	1,128
営業外費用		
支払利息	24	19
持分法による投資損失	15	38
情報機器賃貸費用	292	287
為替差損	58	2
その他	167	193
営業外費用合計	558	541
経常利益	2,434	402
特別利益		
関係会社株式売却益	-	401
特別利益合計	-	401
特別損失		
減損損失	135	19
特別損失合計	135	19
税金等調整前四半期純利益	2,299	784
法人税、住民税及び事業税	66	402
法人税等調整額	965	242
法人税等合計	1,031	645
少数株主損益調整前四半期純利益	1,268	138
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△17
四半期純利益	1,262	156
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△17
少数株主損益調整前四半期純利益	1,268	138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	723
為替換算調整勘定	187	△102
持分法適用会社に対する持分相当額	0	2
その他の包括利益合計	210	623
四半期包括利益	1,478	762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,471	781
少数株主に係る四半期包括利益	7	△19



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成26年5月8日開催の取締役会決議により、平成26年5月12日から平成26年6月30日までの期間に自己株式2,028,200株、取得価額の総額3,421百万円を取得しております。

また、同取締役会決議により、平成26年5月15日に自己株式3,000,000株の消却を実施したことにより、自己株式が4,520百万円減少し、あわせて利益剰余金が同額減少いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	30,033	17,669	2,463	1,993	245	52,405
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,891	161	73	1,816	585	14,529
計	41,925	17,831	2,537	3,810	830	66,935
セグメント利益又は損失(△)	2,782	△651	△7	87	127	2,339

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,339
棚卸資産の調整額	△395
セグメント間取引消去	△43
のれんの償却額	△27
ポイント引当金洗替額	3
固定資産の調整額	54
その他	△32
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,899

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	29,271	14,465	2,455	2,051	223	48,467
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,041	234	90	1,873	551	12,792
計	39,312	14,700	2,545	3,925	775	61,259
セグメント利益又は損失(△)	1,373	△1,456	△145	39	121	△67

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△67
セグメント間取引消去	△104
棚卸資産の調整額	△101
のれんの償却額	△80
ポイント引当金洗替額	53
固定資産の調整額	96
その他	18
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△185

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

①部門別連結売上高及び構成比率

部門	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門	29,512	60.9	98.1
小売部門	18,148	37.4	84.6
その他(リース物件の賃貸借料)	807	1.7	92.7
合計	48,467	100.0	92.5

(注) 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品別連結売上高及び構成比率

品目	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門			
タイヤ・ホイール	6,453	21.9	94.4
カーエレクトロニクス	6,560	22.2	94.1
オイル・バッテリー	4,232	14.3	98.5
車外用品	2,835	9.6	98.0
車内用品	3,274	11.1	97.7
カースポーツ用品	1,815	6.2	96.0
サービス	787	2.7	111.0
その他	3,552	12.0	113.7
小計	29,512	100.0	98.1
小売部門			
タイヤ・ホイール	3,384	18.6	79.6
カーエレクトロニクス	2,531	13.9	75.9
オイル・バッテリー	1,624	9.0	88.1
車外用品	2,239	12.3	89.1
車内用品	2,122	11.7	87.0
カースポーツ用品	1,099	6.1	80.8
サービス	3,494	19.3	86.6
その他	1,649	9.1	98.9
小計	18,148	100.0	84.6
その他(リース物件の賃貸借料)	807	—	92.7
合計			
タイヤ・ホイール	9,838	20.3	88.7
カーエレクトロニクス	9,092	18.8	88.2
オイル・バッテリー	5,856	12.1	95.3
車外用品	5,075	10.5	93.8
車内用品	5,396	11.1	93.2
カースポーツ用品	2,915	6.0	89.6
サービス	4,282	8.8	90.2
その他	6,008	12.4	106.1
合計	48,467	100.0	92.5

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 卸売部門および小売部門の「その他」は、車販売収入、中古カー用品販売およびロイヤリティ収入等でありま  
す。

3. 持分法適用関連会社㈱バッファロー他4社に対する売上高は、卸売部門に入っております。